

# 和歌山県串本町 国民宿舎事業会計

## 経営健全化計画実施状況報告（要旨）

### 1 計画と具体的な措置の状況

- ・当計画では、平成20年度決算時に194.1%であった資金不足比率を、一般会計から繰り入れを行うことによって0%にする計画としている。
- ・当会計では、企業債の元利償還金に対して繰り入れを行っているが、平成27、28年度に当該元利償還金が減少するため、その減少分を通常的不良債務解消分18,501千円に上乗せすることにより、平成28年度までにその全額を解消する計画としている。
- ・平成21年度はほぼ計画どおり、資本的収入に16,526千円、収益的収入に25,050千円、合計41,576千円の繰り入れを行った。
- ・平成20年度末で162,797千円であった不良債務が21,076千円減少し、141,721千円となったが、資金不足比率については、指定管理者の営業収益（事業規模）が83,865千円から66,600千円に減少したことから、212.7%に上昇した。

### 2 資金不足額解消の状況

（単位：千円）

年度 区分	計画初年度 の前年度	平成21年度 (計画初年度)	平成22年度 (第2年度)	平成23年度 (第3年度)	平成24年度 (第4年度)
当初計画A		15,935	18,501	18,501	18,501
解消実績額B		21,076	—	—	—
現在計画C		21,076	18,501	18,501	18,501
B-A又はC-A		5,141	0	0	0
資金不足額	162,797	141,721	123,220	104,719	86,218

年度 区分	平成25年度 (第5年度)	平成26年度 (第6年度)	平成27年度 (第7年度)	平成28年度 (第8年度)
当初計画A	18,501	18,501	22,350	32,007
解消実績額B	—	—	—	—
現在計画C	18,501	18,501	22,350	26,866
B-A又はC-A	0	0	0	△5,141
資金不足額	67,717	49,216	26,866	—

### 3 資金不足比率の状況

(単位：%)

年度 資金不足比率	計画初年度の前年度	平成21年度 (計画初年度)		平成22年度 (第2年度)	平成23年度 (第3年度)	平成24年度 (第4年度)
	実績値	計画値	実績値	計画値	計画値	計画値
資金不足比率	194.1	175.1	212.7	153.1	131.0	108.9

年度 資金不足比率	平成25年度 (第5年度)	平成26年度 (第6年度)	平成27年度 (第7年度)	平成28年度 (第8年度)
	計画値	計画値	計画値	計画値
資金不足比率	86.9	64.8	38.2	—

### 4 その他経営の健全化に必要な事項の措置の状況

- ・平成22年度より新たな指定管理者により国民宿舎の運営を行っている。指定管理者に毎月業務報告を行わせ、経営状況を厳しくチェックし、適正な業務運営の確保及びサービス水準の維持向上に留意し、経営基盤強化に努める。